

「福島県環境放射線モニタリング・メッシュ調査（第5回）結果（確定値）」 の概要について

平成25年3月11日
福島県災害対策本部（原子力班）

平成24年10月3日から10月26日にかけて実施した「福島県環境放射線モニタリング・メッシュ調査（第5回）」の調査結果（確定値）がとりまとめられましたのでお知らせします。

また、本調査結果に基づき、空間線量率マップを作成しました。

1 調査結果の概要

（1）調査結果

- ・全体的に、空間線量率は第4回調査に比べ減少傾向にありました。
- ・各調査地点の平均値は $0.26 \mu\text{Sv/h}$ で、第4回調査 ($0.28 \mu\text{Sv/h}$) から $0.02 \mu\text{Sv/h}$ 減少しました。（別紙1）

（単位： $\mu\text{Sv/h}$ ）

方部	調査地点数	調査結果の範囲	過去の調査結果	
			第4回調査	第1回調査
県北	395	0.09～2.2（伊達市霊山町上小国茶畑 他）	0.09～2.5	0.16～4.4
県中	924	0.07～1.2（田村市都路町岩井沢北作）	0.07～1.2	0.12～2.6
県南	278	0.08～0.87（白河市大信隈戸カケ塚）	0.08～0.89	0.12～1.8
会津	453	0.07～0.27（会津若松市河東町代田代田）	0.07～0.26	0.09～0.88
南会津	150	0.06～0.15（南会津町和泉田欠間）	0.06～0.16	0.04～0.20
相双	199	0.08～3.0（南相馬市原町区高倉東国見）	0.09～3.4	0.18～6.8
いわき	349	0.05～3.1（いわき市川前町下桶売荻）	0.07～3.1	0.14～2.8
合計	2,748	0.05～3.1（いわき市川前町下桶売荻）	0.06～3.4	0.04～6.8

※ 測定は、道路上の地表面から1mの高さで実施。

※ 第1回調査：平成23年4月12日～16日実施。

（ただし、計画的避難区域（当時、まだ未設定）内のデータを除く。）

※ 第4回調査：平成24年5月23日～6月13日実施。

(2) 空間線量率別地点数の割合

ほぼ発電所事故前の水準まで低下したと考えられる0.10 $\mu\text{Sv/h}$ 未満の地点数の割合は、第4回調査では9.1%でしたが、第5回調査では9.3%とわずかに増加しました。

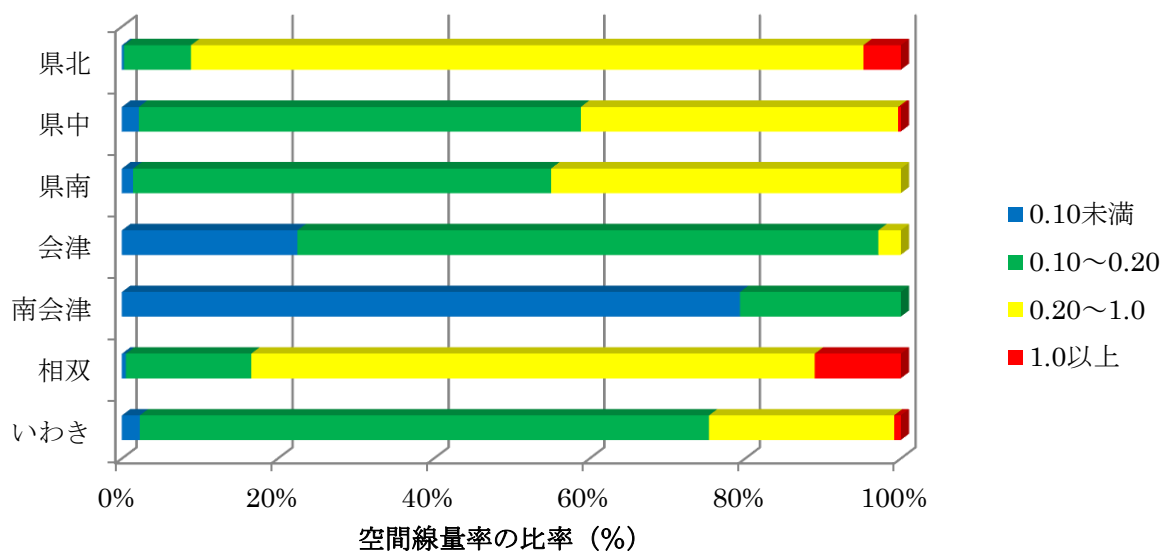
また、1.0 $\mu\text{Sv/h}$ 以上の調査地点の割合は、第4回調査では2.5%でしたが、第5回調査では1.7%と減少しました。

(項目: $\mu\text{Sv/h}$)

方部	0.10 未満	0.10~0.20	0.20~1.0	1.0 以上	計
	地点数 (割合)	地点数 (割合)	地点数 (割合)	地点数 (割合)	地点数
県北	1(0.3%)	34(8.6%)	341(86.3%)	19(4.8%)	395
県中	20(2.2%)	524(56.7%)	377(40.8%)	3(0.3%)	924
県南	4(1.4%)	149(53.6%)	125(45.0%)	0(0.0%)	278
会津	102(22.5%)	338(74.6%)	13(2.9%)	0(0.0%)	453
南会津	119(79.3%)	31(20.7%)	0(0.0%)	0(0.0%)	150
相双	1(0.5%)	32(16.1%)	144(72.4%)	22(11.1%)	199
いわき	8(2.3%)	255(73.1%)	83(23.8%)	3(0.9%)	349
合計	255(9.3%)	1,363(49.6%)	1,083(39.4%)	47(1.7%)	2,748

※割合は、各調査の調査地点数に対する割合

※別紙1に、空間線量率別地点数の割合のグラフを示す。



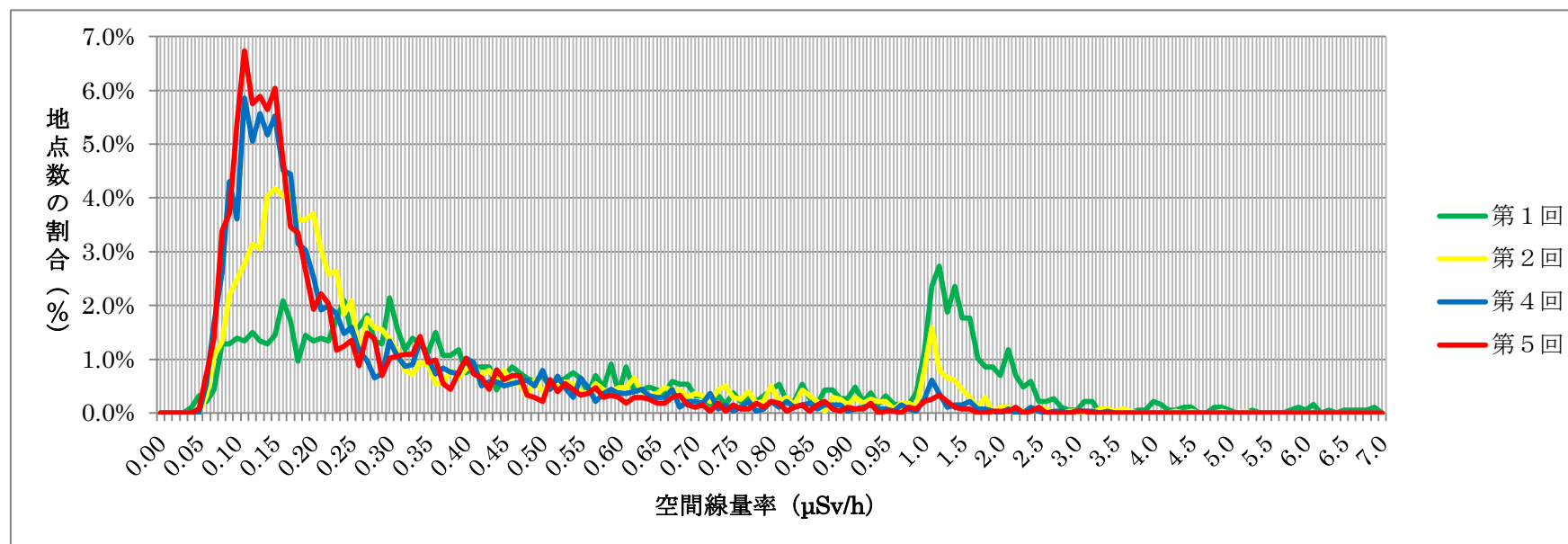
2 空間線量率マップ

今回の調査結果を基に、空間線量率マップを作成しました。

また、変化を比較できるように、第1回調査及び第4回調査についても、併せて作成しました。(別紙2)

※ この空間線量率マップは、道路上の測定を基に作成しており、森林、農地等の空間線量率を示すものではありません。

空間線量率別地点数の割合



	調査実施期間	調査地点数	最大値	最小値	平均値
第1回	平成23年4月12日～16日	1,779	6.8	0.04	0.67 (旧計画的避難区域を含まない) 0.97 (" を含む 1,865 地点)
第2回	平成23年8月17日～9月7日	2,776	5.2	0.06	0.38
第4回	平成24年5月23日～6月1日	2,767	3.4	0.06	0.28
第5回	平成24年10月3日～26日	2,748	3.1	0.05	0.26

※ この図は空間線量率の変化を比較しやすいよう、空間線量率の目盛幅を $1 \mu\text{Sv/h}$ を境に変えて表記している。

※ 第1回調査では、当時まだ設定されていなかった計画的避難区域内も調査しているが、他の回と比較しやすいよう、当該区域内の調査地点は除いている。上記の表における調査地点数も同様に当該区域内の調査地点は除いている。

※ 第3回調査は調査時期が冬期であり積雪の遮蔽効果の影響と考えられる測定値の低下が見られ、時系列の変化の単純比較は難しいことから、グラフ等は作成しない。

